

平成 18 年 11 月 30 日

平成 19 年 3 月期 中間決算発表資料の追加（注記事項「有価証券」）

上場会社名 **株式会社大和証券グループ本社**

コード番号 8601

(URL <http://www.daiwa.jp>)

代表者 役職名 執行役社長 氏名 鈴木 茂晴

問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 小松 幹太

上場取引所 東証・大証・名証

本社所在都道府県 東京都

TEL (03) 3243-2100

平成18年10月26日に発表いたしました「平成 19 年 3 月期 中間決算短信（連結）」において記載を省略しておりました「有価証券」に関する注記事項について、以下のとおりお知らせいたします。

【平成 19 年 3 月期 中間決算短信（連結）】

（有価証券）

1 トレーディング商品に属するもの 商品有価証券（売買目的有価証券）等

種類	当中間期 (平成18年 9 月30日)		前年中間期 (平成17年 9 月30日)		前年度 (平成18年 3 月31日)	
	資産(百万円)	負債(百万円)	資産(百万円)	負債(百万円)	資産(百万円)	負債(百万円)
株券・ワラント	283,844	100,610	358,060	126,438	371,947	99,551
債券	4,053,977	3,333,455	5,144,277	3,217,659	4,005,131	3,216,833
CP及びCD	25,747	—	18,220	—	8,032	—
受益証券等	208,572	6,550	167,162	1,490	106,100	5,471

2 トレーディング商品に属さないもの (1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

種類	当中間期 (平成18年 9 月30日)			前年中間期 (平成17年 9 月30日)			前年度 (平成18年 3 月31日)		
	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)	連結貸借 対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
流動資産に属するもの	2,530	2,529	△1	2,407	2,402	△4	2,509	2,501	△7
国債・地方債等	2,530	2,529	△1	2,407	2,402	△4	2,509	2,501	△7
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) その他有価証券で時価のあるもの

種類	当中間期 (平成18年9月30日)			前年中間期 (平成17年9月30日)			前年度 (平成18年3月31日)		
	取得原価 (百万円)	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	差額 (百万円)	取得原価 (百万円)	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	差額 (百万円)	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表 計上額 (百万円)	差額 (百万円)
流動資産に属するもの	14,854	25,008	10,154	22,390	45,595	23,205	17,289	36,507	19,218
株券	14,854	25,008	10,154	21,757	44,868	23,111	17,289	36,507	19,218
債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国債・地方債等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	633	727	93	—	—	—
固定資産に属するもの	76,717	165,026	88,309	75,034	146,816	71,782	79,073	182,252	103,178
株券	64,882	151,826	86,944	62,526	133,284	70,758	65,204	166,620	101,416
債券	150	157	7	150	160	10	150	158	8
国債・地方債等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	150	157	7	150	160	10	150	158	8
その他	11,685	13,042	1,357	12,358	13,371	1,013	13,718	15,473	1,754

(注) 前年中間期においては101百万円、当中間期においては27百万円、前年度においては42百万円の減損処理を行っております。

なお、有価証券の減損にあたって、時価の下落率が取得原価の50%以上の場合は著しい下落とみなし、減損処理を行っております。また、時価の下落率が取得原価の30%以上50%未満の場合は、過去2年間の株価の推移及び発行会社の財政状態等を総合的に勘案して回復可能性を検討し、必要と認められた額については減損処理を行っております。

(3) 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額

種類	当中間期 (平成18年9月30日)	前年中間期 (平成17年9月30日)	前年度 (平成18年3月31日)
	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	連結貸借対照表 計上額 (百万円)
その他有価証券	450,173	242,924	409,626
流動資産に属するもの	409,231	212,470	368,564
株券	259,290	99,680	231,205
債券	1,188	582	659
投資事業有限責任組合等への出資	130,663	95,440	122,370
その他	18,089	16,766	14,328
固定資産に属するもの	40,942	30,453	41,062
株券	27,718	20,730	21,973
債券	—	—	—
投資事業有限責任組合等への出資	6,844	4,708	10,787
その他	6,379	5,015	8,301

(注) 当中間期の投資事業有限責任組合等への出資には、「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第20号)に基づき、子会社となる投資事業有限責任組合等への出資が18,139百万円含まれております。